



2026年8月14日

各位

会社名 CRAVIA 株式会社
代表者名 代表取締役社長 藤原 宏樹
(コード番号 6573 グロース)
問合せ先 総務人事部 IR チーム
(ir@crazia.jp)

2026年12月期第2四半期(中間期)連結業績予想と実績値との差異に関するお知らせ

当社が、2026年2月13日に公表しておりました2026年12月期第2四半期(中間期)連結会計期間(2026年1月1日から2026年6月30日まで)の連結業績予想と、本日公表の実績値との間に差異が生じたので、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 2026年12月期第2四半期会計期間の連結業績予想数値と実績値との差異(2026年1月1日～2026年6月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 中間純利益	1株当たり 中間純利益
前回発表予想(A)	百万円 303	百万円 △140	百万円 △165	百万円 △167	円 銭 △4.54
実績(B)	352	△134	△160	△160	△3.73
増減額(B-A)	49	6	5	7	
増減率(%)	16.1	—	—	—	
(ご参考) 前第2四半期実績 (2025年12月期)	202	△143	△151	△93	△8.08

2. 差異の理由

売上高につきましては、小売業のうち、主としてリユース事業において、買取件数及び販売件数の増加等により、売上高が当初の想定を上回って推移しました。また、当社がライセンス管理するキャラクターIPである「ほっぺちゃん」関連のグッズ企画製造や、体験型カスタマイズグッズを提供する「ワッペンファクトリー」等も当初の予想を上回る売上高となりました。

この結果、連結売上高は352 百万円となり、前回発表予想を49 百万円上回りました。

利益につきましては、上記の増収に伴う売上総利益の増加により、営業損失、経常損失及び親会社株主に帰属する中間純損失が、それぞれ前回発表予想に比べ縮小する結果となりました。

以上